

感恩のこころ

2026.10/vol.22

Kansai University of Welfare Sciences
Education Support Association
Public Relations Magazine

CONTENTS

- 02 ご挨拶・総会および活動報告
- 03 教育後援会助成事業 PICK UP
 - ▶ ネットリテラシー教育
 - ▶ 小体育館に冷風機を設置
 - ▶ リーダーズキャンプを開催
 - ▶ PCタイピング大会への副賞助成
- 04 大学祭・教育懇談会開催案内
- 05 学科NEWS
- 08 男女ハンドボール部 インカレへ！
- 09 就職状況
- 10 国家試験・採用試験 合格者数



大学からのお知らせ、見逃していませんか？ UNIVERSAL PASSPORT（通称：ユニパ）をご活用ください

本学では、学生の学修状況等を保護者（保証人）の皆さまと共有し、安心して学生生活を送っていただくため、ポータルサイト「ユニパ」の保証人向けサービスを提供しています。

ユニパでは、学生本人の「成績表」をWeb上で直接ご確認いただけるほか、履修状況の確認や、大学からの重要なお知らせを「掲示板」でご覧いただけます。

ユニパで確認できる主な内容

- ・学費納入に関するお知らせ
- ・成績照会（成績開示期間のみ）や学生が履修している時間割
- ・各種手続きや申請期限のお知らせ
- ・保護者懇談会や大学行事のご案内
- ・災害時や緊急時の連絡事項

※大学からの重要な情報を見逃さないためにも、定期的な確認をお願いいたします。

メール通知の設定がおすすめです！

ユニパにメールアドレスを登録していただくと、新しい掲示が掲載された際に通知を受け取ることができます。お客様の学生生活を支える情報共有ツールとして、ぜひユニパをご活用ください。

※詳細は、大学公式ウェブサイト＞MENU＞保証人向けポータルサイトについてをご確認ください。（上記QRコード参照）



学生向け広報誌
福科大通信はこちら



#福科大通信

大学・学園の様々な
“仕掛け”を発信中



#SHIKAKE



関西福祉科学大学
教育後援会

会長 野坂 英邦

このたび、教育後援会会長を務めさせていただくことになりました野坂英邦でございます。平素より、教育後援会の活動に対し、深いご理解と温かいご協力を賜っております会員の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

会長という重責をお引き受けするにあたり、その責任の大きさに身の引き締まる思いでございますが、微力ながら本会の発展と充実に向けて誠心誠意努めてまいり所存でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

今日の社会において、学生たちは未来を担うかけがえのない存在であり、その成長を支えていくことは保護者にとって大切な役割であるとともに、本会に課せられた重要な使命であると考えております。本会としても、大学との連携を一層深めながら、学生が安心して学び、実りある学生生活を送ることができるよう今年度も資格取得・就職活動等の進路指導への助成、福利厚生への支援に努めてまいります。

また、本会が会員の皆様相互の交流の場としても、有意義な役割を果たせるよう努めてまいりたいと存じます。皆様からの貴重なお声を大切にしながら、学生支援の取り組みをさらに充実させてまいります。

今後とも、本会の活動に変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



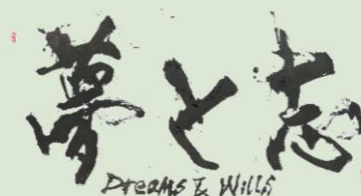
関西福祉科学大学

学長 津田 耕一

教育後援会会員の皆様、平素は本学の教育活動に多大なるご支援を賜わり、心よりお礼申し上げます。教育後援会のお支えあってこそその円滑な教育活動だと認識しております。

本学では、「夢と志」の教学姿勢（心を動かす教育）を大切にしています。学生が学生生活を通じて夢になることが見つかり、元気・やる気が出る、このような大学にしていきたいと思っております。そのための仕掛け（様々な取り組みや働きかけ）を多数準備し、充実した学生生活を送れる、これらのことを全学を挙げて取り組み、学風（カラー）を創り上げていこうとしています。

一人ひとりの学生が夢と志を抱き成就できるよう、教職員全力を注いでまいります。お子様の学業や進路など遠慮なくご相談下さい。今後ともよろしくお願いいたします。



令和8年度 教育後援会総会

令和8年6月13日、令和8年度教育後援会総会および教員と保護者による懇親会を開催しました。

第一部の総会では、令和7年度の事業報告および決算報告、令和8年度の事業計画案および予算案について審議が行われ、いずれも承認されました。また、新役員が選任され、令和8年度の新たな役員体制がスタートしました。

第二部では、昼食を兼ねた懇親会を開催しました。教員と保護者が学科ごとに分かれてテーブルを囲み、お弁当を食べながら日頃の学生生活や学修の様子、進路などについて語り合いました。教員と保護者が直接交流し、情報を共有する和やかな機会となりました。



▲総会の様子
(学園2号館4階 シアター講義室にて)



▲懇親会の様子
(学園2号館2階 コラボレーションエリアにて)

オープンキャンパス「保護者何でも相談」



▲令和8年8月9日 学園本館1階 TAMA caféにて

令和8年8月9日のオープンキャンパスにおいて、教育後援会役員による「保護者何でも相談」を実施しました。本企画は、在学生の保護者ならではの視点から、本学の魅力や学生生活の様子を受験生の保護者の皆さまに伝えたいという、教育後援会役員の思いから実現しました。

当日は、入学準備や入学後の学生生活、保護者として気になることなどについて、役員が自身の経験を交えながら相談に応じました。会場には飲み物やお菓子を用意し、気軽に立ち寄って保護者同士の立場でお話したいただける場づくりに努めました。また、教育後援会の活動についても紹介し、入学後の役員参加を呼びかけました。

新入生を対象としたネットリテラシー教育



動画教材を配信

新入生を対象に、学内ポータルサイトを通じてネットリテラシー教育を実施しました。(株)エデュース制作の動画を活用し、SNS利用に伴うリスクや情報発信の責任について学びました。スマートフォンやSNSの普及により、インターネット上のトラブルは身近な問題となっています。学生たちは、SNS利用時の注意点や適切な情報発信の在り方について理解を深める機会となりました。

今後も情報モラル教育の充実に努めてまいります。

気化式冷風機を小体育館に設置



▲短大4号館4階 小体育館にて
(左) 気化式冷風機 (右) スポットクーラー

大学・短期大学の学生がクラブ活動等で利用する小体育館に、短期大学後援会と共同で気化式冷風機を設置しました。

これまでも、クラブ・サークルからの要望を踏まえ、体育館への大型扇風機やスポットクーラーの設置を支援してきました。今回は、女子バレーボール部から寄せられた要望を受け、暑さの厳しい時期においても学生がより安全に活動できる環境を整えるため、気化式冷風機を設置しました。

今後も、学生の声や活動状況を踏まえながら、熱中症対策をはじめとした環境整備に努め、学生が安心してクラブ活動に取り組めるよう支援してまいります。

第18回 リーダーズキャンプを開催



▲運営委員を含め、総勢63名が参加しました

令和8年2月19日(木)から一泊二日で、大阪府羽衣青少年センターにて第18回リーダーズキャンプを開催しました。

本キャンプは、クラブ・サークル・同好会の現代表者および次期代表者が集い、課外活動の活性化を目的に行われる研修宿泊です。令和7年度は「新入生離脱を防ぐ」をテーマに、組織づくりについて学び、団体ごとにガイドブックを作成しました。また体育館でのアクティビティを通して団体運営への理解を深めました。

今回の学びを活かし、今後の課外活動のさらなる活性化に繋げていきます。

PCタイピング大会への副賞助成



学生のタイピングスキル向上を目的とした「PCタイピング大会」を、令和7年11月1日から11月28日まで開催しました。学生は学内の専用Webサイトを利用して、30秒間のタイピング記録を競いました。期間中は何度でも挑戦することができ、より高い得点を目指して、176名の学生が果敢に挑戦しました。

教育後援会では、学生の積極的な参加とタイピングスキル向上への意欲を後押しするため、入賞者および敢闘賞受賞者に贈呈する副賞（スターバックカードまたはスターバックデジタルドリンクチケット）を助成しました。大会終了後には入賞者を対象に表彰式が開催され、多くの教職員や友人が見守る中、優れた成績を収めた学生の健闘が称えられました。



第22回美葉祭(大学祭)・令和8年度教育懇談会開催のお知らせ

例年秋に開催しております美葉祭(大学祭)ですが、第22回となる今年は「青春 やっといたもん勝ち」をテーマに、10月24日(土)・25日(日)の2日間にわたって開催いたします。

現在、ゼミやクラブによる模擬店、野外メインステージでのステージイベント、多彩な館内イベントなどの実施に向け、大学祭実行委員会の学生を中心に準備を進めております。また、フリーマーケットや移動動物園、ふわふわバルーンなど、学生だけでなくお子様から大人まで幅広い年代の方々にお楽しみいただける企画も予定しております。ぜひ、学生たちが主体的に課外活動に取り組む活気あふれる姿をご覧くださいければ幸いです。詳細につきましては、今後、ホームページやInstagramなどを通じて順次お知らせしてまいります。

なお、例年、大学教育後援会から、大学祭実行委員の学生たちが準備期間中に夜遅くまで活動したり、泊まり込みで作業したりする際の夜食・朝食をご支援いただいております。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。皆様の美葉祭へのご来場を、心よりお待ちしております。

22th 美葉祭  学校法人 玉手山学園 関西福祉科学大学  学校法人 玉手山学園 関西女子短期大学



大学祭の詳細情報は
こちらからcheck▽



VIVAFES10

大学祭実行委員会Instagram

令和8年10月24日(土)は教育懇談会同時開催！

卒業生による体験談や、就職・資格取得セミナーを予定しております。卒業生の経験に触れながら、お子様の学生生活や卒業後の進路について理解を深めていただける機会です。ぜひこの機会にご参加ください。
なお、参加には事前のお申し込みが必要です。
ユニパ(閲覧方法等は表紙に記載)のご案内をご覧ください。



教育懇談会
参加者特典

大学祭で使える
1,000円分の
金券を進呈！

福祉創造学科

「福祉実習セミナー」を開催しました

福祉創造学科では、「三福祉士」と呼ばれる、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士の国家資格の取得を目指す学生が、社会福祉現場での実習に取り組んでいます。

2025年度は、社会福祉士(165名)、精神保健福祉士(3名)、介護福祉士(27名)の学生が、実習をおこないました。

去る2月19日、開学当初からの伝統の「福祉実習セミナー」を開催いたしました。

今回、大阪市内の会場ではなく、初めての試みとして、本学キャンパスで実施いたしましたが、遠方からも含めて73名の多数の実習指導者の方々にご参加いただきました。

本セミナーは、学生をご指導いただいている実習指導者の皆さまと、本学教員が、実習についての学びを深め、より学生のためになる質の高い実習を目指す貴重な機会です。

開学29年を迎える現在、本学卒業生が「実習指導者」として現場で活躍する施設も多く、久しぶりに「実習生から実習指導者になって」教員と再会する場面も増えています。

福祉創造学科では、実習教育をカリキュラムの中心に据えて大切に育んでおります。

今後も卒業生を含めた社会福祉現場との連携をより深め、充実した実習教育の実現に努めてまいります。



心理科学科

児童の学修支援活動への取り組み

スタディ・アフター・スクール(通称、SAS)は柏原市が平成17年度からスタートさせた学習支援活動です。心理科学科は初期の頃(臨床心理学科の時代)からこの活動に参画しています。

児童の学力向上を図るためには、学校での授業改善とともに、家庭学習の定着が求められます。そのため、関西福祉科学大学と大阪教育大学の学生、さらに地域ボランティアのサポートにより、柏原市内の小学校において、平日の放課後に学習支援活動を行っています。柏原市内には9校の小学校があり、本学の学生は現在、その内の4校を担当しています。各校とも3・4年生を中心に児童が5名から20名程参加し、年間で延べ15日から20日活動しています。具体的な学習内容は、児童が持参した宿題や、柏原市教委が準備した補助課題

等です。SAS活動は、平成29年度から本学の地域連携公認プログラムに選ばれ、平成30年度からは教育学科の学生も活動に参加するようになりました。

参加している児童や保護者からは年度末のアンケートにおいて本活動に対し高評価を頂いています。参加した学生にとっても、児童と関わる機会を持つことにより、大学で学修した内容が経験をもって体得することができると考えています。卒業生の中には、本活動に参加してことをきっかけに小学校の先生になった学生もいます。活動への参加が学生の「夢と志」の発見・育成にも役立てることができればうれしい限りです。



健康科学科

「環境衛生実習」で株式会社メイワパックスの工場を見学しました

健康科学科には「環境衛生実習」という科目があります。この科目では衛生管理や安全管理を学び、環境衛生への理解を深めていきます。学科学生の多くが卒業後の進路として希望する学校現場においても水質検査や照度の検査など必要な内容が含まれています。この科目における一環として受講学生51名と引率教員3名が株式会社メイワパックス様を訪問し、工場見学を行いました。

当日は、会社概要や包装資材についてご説明いただいた後、製造現場を見学しました。袋にデザインや商品情報を印刷する工程、複数フィルムを貼り合わせるラミネート工程、袋の形に加工して接着する工程などを間近に拝見し、用途や必要な機能に応じて多様な技術が用いられていることを学びました。

食品や化粧品など、店頭で目にする身近な商品のパッケージも多く、学生たちは興味深く見入っていました。質疑応答では、品質管理や衛生管理、製造工程について多くの質問が寄せられました。学生からは「袋を見る目が変わった」「包装の大切な役割を知った」との声も聞かれ、ものづくりや将来の進路への理解を深める貴重な機会となりました。

ご多用の中ご協力いただいた株式会社メイワパックスの皆様、心より感謝申し上げます。



福祉栄養学科

かしキャン“飲食店活性化事業”で学生が商品開発に挑戦

柏原市と本学が実施する「かしキャン“飲食店活性化事業”」の一環として、大迫ゼミ生と中谷ゼミ生が、市内の飲食店と連携した商品開発に取り組んでいます。

大迫ゼミでは、カフェレストラン「エデンダイナー」様と協力し、学生が考案したレシピをもとに、タコライスパンケーキ、BBQチーズチキンカツ丼、れんこんチップスの3品の商品化を進めています。

中谷ゼミでは、フィナンシェ専門店「アトリエハルキ」様と「ご当地フィナンシェ」をテーマに、地域の特色ある食材を活用した5種類を提案し、その中から兵庫県産黒豆と和歌山県産梅を使用した2種類の商品化が決定しました。

また、和菓子司「草月」様とは「お酒に合う和菓子」をテーマに、白あんをベースとした6案から、「しば漬け」

「クリームチーズ＆ブラックペッパー」など4種類が選ばれ、大福や饅頭などの和菓子として販売される予定です。

さらに、柏原市内のぶどう農家の皆様を迎え、デラウェア栽培への思いや特徴についてお話を伺いました。学生たちは地域食材への理解を深めるとともに、商品開発の発想を広げる貴重な経験を得ました。

現在、各商品は秋頃の販売を目指して試作や改良が進められています。学生たちのアイデアが詰まった地域発の新商品を、ぜひご賞味ください。



リハビリテーション学科

躍動する学生たち
— スポーツ大会が育む「多職種連携」の礎

昨年11月、本学ではリハビリテーション学科の理学療法専攻、作業療法専攻、言語聴覚専攻の3専攻合同によるスポーツ大会を開催しました。このイベントは、学生同士の親睦を図るだけでなく、将来のチーム医療に不可欠な「多職種連携」の精神を、医療現場に出る前から養う重要な機会でもあります。

当日は専攻の垣根を越えた混合チームが結成され、ドッジビー（フリスビーのような柔らかい円盤を使ったドッジボールに似たスポーツ）やトーナメント形式の綱引き、息を合わせて行う大縄跳び、そして白熱した代表リレーなど、多彩なプログラムが実施されました。学生たちは、汗を流しながら仲間と声を掛け合い、ハイタッチを交わすなど、チーム一丸となって全力で競技に励んでいました。また、日頃の講義では見られない生き

生きとした表情や笑顔が、体育館中にあふれていました。

競技だけでなく、表彰式や記念撮影に至るまで、学生たちが主体となって互いに協力しながら取り組みました。スポーツ大会を通じて培われた「相手を思いやり、全員で力を合わせて目標へ向かうチームワーク」は、まさに多職種連携の第一歩です。スポーツという最高のコミュニケーションを通して得たこの絆と経験は、将来、医療のプロフェッショナルとして活躍する際に大きな力となるでしょう。



教育学科

ひらめき☆ときめきサイエンスの開催

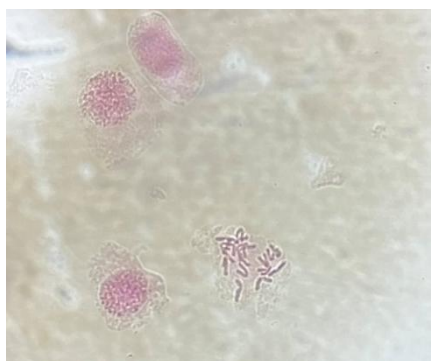
教育学科の山本真紀教授が、令和8年度今年の夏休みに、「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ」（独立行政法人日本学術振興会主催）のサイエンスプログラム「染色体で調べよう！ 遺伝の不思議」を実施しました。

「ひらめき☆ときめきサイエンス」は、大学や研究機関で「科研費」（KAKENHI）により行われている最先端の研究成果に、小学生から高校生の皆さんが、直に見る、聞く、触れることで、科学のおもしろさを感じてもらおうプログラムです。

当日はたくさんの小学生とその保護者でにぎわいました。ネギの組織標本を自分自身で作成し、顕微鏡で

観察するという内容で、ネギの細胞の中にある染色体を自分の力で抽出して観察する体験は、小学生にとって大変貴重なものであったようです。みな熱中して取り組んでいました。教育学科の学生たちも小学生のサポートを行いました。小学生のみならず、大学生も観察に熱心に取り組んでいました。

教育学科では教員の専門性を生かし、楽しく学べて地域貢献にもつながるようなプログラムを、この他にもたくさん実施しています。学生にとっても将来の教職に向けた様々な経験を積むことができると思います。



男女ハンドボール部 そろってインカレへ！

令和8年度西日本学生ハンドボール選手権大会で、男子はベスト12、女子は創部34年目にして初の3位に輝き、11月に開催される全日本学生ハンドボール選手権大会（インカレ）への出場を決めました。男女そろって全国の舞台に挑みます。

男子ハンドボール部



4年連続4回目の出場

初戦 11/14(土)

女子ハンドボール部



2年ぶり8回目の出場

初戦 11/14(土)



今年のインカレは大阪開催！

今年のインカレは大阪で開催されます。

大学では、全国の舞台に挑む男女ハンドボール部を後押しするため、応援グッズの制作など、応援企画を予定しています。

保護者の皆さまも、ぜひ一緒に応援をお願いします！

主将からのメッセージ



男子ハンドボール部主将
丸山 紘生 さん
福祉創造学科 4年

チームスローガンの「轟」の名の通り、皆様の心に響くプレーを届けられるよう、インカレベスト8を目指して全力で戦います。



女子ハンドボール部主将
光吉 杏珠 さん
福祉栄養学科 4年

これまでの成果を出し切り、挑戦する気持ち、感謝の気持ちを忘れずに最後まで全員笑顔で戦いますので、応援よろしくお願いします。

試合・応援企画の詳細は、決まり次第お知らせします！

試合の詳細や応援企画、応援グッズなどについては、決まり次第、大学ホームページ・ユニパ（閲覧方法等は表紙に記載）でお知らせします。

全国の舞台に挑む学生たちへ、保護者の皆さまからも温かい応援をお願いいたします。

令和8年3月卒業生 就職状況

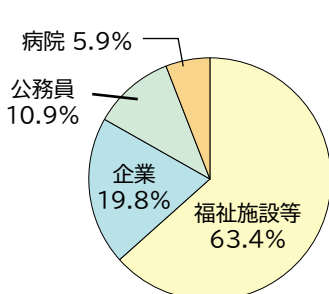
令和8年3月の卒業生の就職状況についてご報告いたします。

大学全体の就職率(就職希望者に占める就職者の割合)は99.8%となり、例年同様全国の大学就職率98.0%(※)を上回りました。また、卒業生全体に占める就職者+進学者の割合は96.3%となりました。福祉施設や医療機関、教育機関を中心に一般企業にも就職しています。

※文部科学省公表：令和8年3月大学等就職者の就職状況調査(令和8年4月1日現在)より

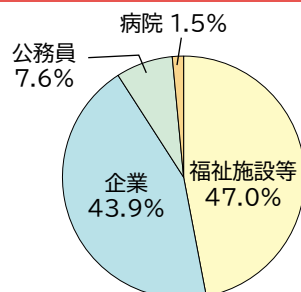
福祉創造学科

卒業生数	106名
就職希望者数	101名
就職者数	101名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



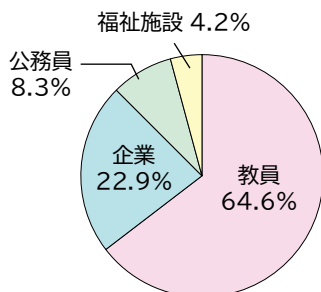
心理科学科

卒業生数	72名
就職希望者数	66名
就職者数	66名
就職率	100%
進学希望者数	3名
進学者数	2名
進学率	66.7%



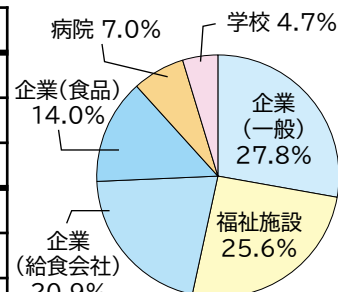
健康科学科

卒業生数	54名
就職希望者数	49名
就職者数	48名
就職率	98.0%
進学希望者数	1名
進学者数	1名
進学率	100%



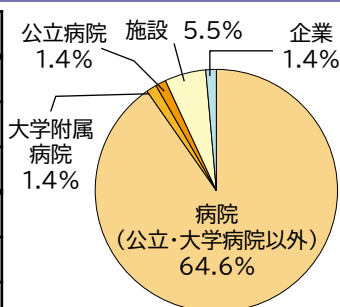
福祉栄養学科

卒業生数	44名
就職希望者数	43名
就職者数	43名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



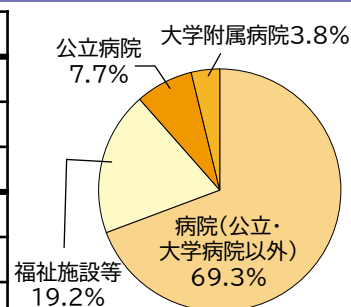
リハビリテーション学科(理学療法専攻)

卒業生数	73名
就職希望者数	73名
就職者数	73名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



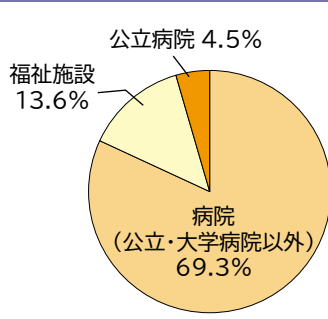
リハビリテーション学科(作業療法専攻)

卒業生数	27名
就職希望者数	26名
就職者数	26名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



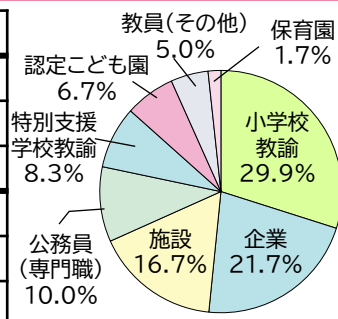
リハビリテーション学科(言語聴覚専攻)

卒業生数	22名
就職希望者数	22名
就職者数	22名
就職率	100%
進学希望者数	0名
進学者数	0名
進学率	—



教育学科

卒業生数	64名
就職希望者数	60名
就職者数	60名
就職率	100%
進学希望者数	3名
進学者数	3名
進学率	100%



国家試験 結果

社会福祉士

(令和8年2月1日実施)

94名

○現役 42名
○既卒 52名

現役合格率 51.6%(全国合格率60.7%)

理学療法士

(令和8年2月23・24日実施)

69名

○現役生のみ

現役合格率 94.5%(全国合格率89.7%)

精神保健福祉士

(令和8年1月31日・2月1日実施)

5名

○現役生のみ

現役合格率 71.4%(全国合格率78.2%)

作業療法士

(令和8年2月23日・24日実施)

27名

○現役 26名
○既卒 1名

現役合格率 96.3%(全国合格率91.2%)

介護福祉士

(令和8年1月25日実施)

5名

○現役生のみ

現役合格率 100%(全国合格率70.1%)

言語聴覚士

(令和8年2月21日実施)

20名

○現役 19名
○既卒 1名

現役合格率 100%(全国合格率66.4%)

公認心理師

(令和8年3月1日実施)

1名

○現役生のみ

現役合格率 50%(全国合格率60.0%)

管理栄養士

(令和8年3月1日実施)

21名

○現役 20名
○既卒 1名

現役合格率 83.3%(全国合格率47.6%)

採用試験 結果

保育専門職公務員

6名

○現役生のみ

特別支援学校教諭

6名

○現役 2名
○既卒 4名

小学校教諭

15名

○現役 6名
○既卒 9名

養護教諭

17名

○現役 6名
○既卒 11名

